

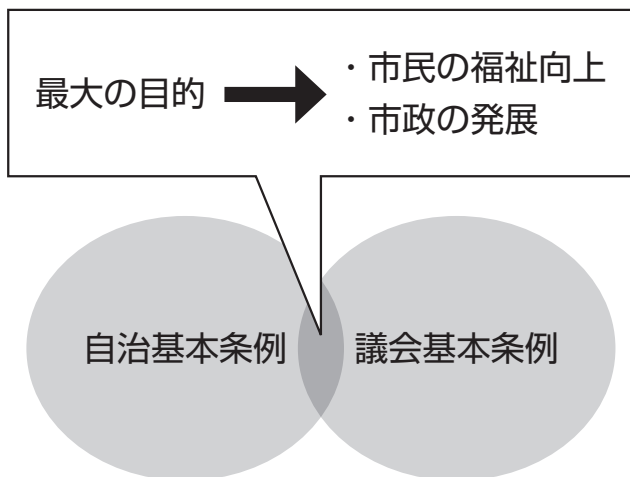
「議会活性化協議会」

議会基本条例制定へ協議始まる。

議会基本条例とは、議会のあり方や地方議会運営の基本原則を定める条例です。

国と地方自治体をとりまく環境が大きく変化の中で、議会が市民の信頼にこたえ、市民参加や協働により、福祉の向上・未来へとつながる豊かなまちづくりのための条例となるように議論を進めています。

活性化協議会では、平成22年8月から議会改革を進める中、ひとつずつ課題を話し合い、現在、第33回まで積み上げてきたものを反映し、制定作業に取り組んでいます。



▲議会基本条例のイメージ

議会広報研修会に参加

7月29日アイリス愛知にて

議会広報の基本と編集技術を学ぶ

23市町村の議員ら約140名が集まり、議会広報についての良い点、改善点を点検確認し、今後の編集活動に活かすための研修に参加しました。

① 目的に沿った企画・編集になっているか

② 読みやすく分かりやすい内容になっているか

『愛西市議会だより』については、「表紙は子どもはみな世界遺産」という考えで、運動会、入学式、卒業式など子どもを中心に載せると、読者は心を開き、読んでみようという紙面に入っていくやすい」「具体性のある見出しがほしい。例えば平成28年度の予算の特徴を示す目玉事業の動向を見出しにして読者を誘導したい」「賛否の討論も議員名を載せると分かりやすい」「住民登場の常設企画がほしい」などの指摘を受けました。

市民にもっと読んでもらえるように、こうした指摘を活かしていきたいと思います。



デ・レーケ記念交流レガッタ大会

去る平成28年9月11日(日)に、岐阜県長良川国際レガッタコースにて開催されました、第21回デ・レーケ記念交流レガッタ大会に、愛西市議会からAチームとBチームの2艇が出艇しました。

結果は、Aチームが準優勝、Bチームが3位入賞の好成績を収めることができました。

